

授業科目

精神医学

担当教員名 渡邊 良弘	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	○

授業の概要

中枢神経系を中心とした「からだ」と「こころ」の関連を学び、ひとの発達段階、脳の生物学的変化、そして対人関係において起きる精神疾患を把握します。精神医学の基礎知識を整理し記すことにより、精神障害と家族および社会における問題について認識を持ちます。

授業の目的

精神障害に該当する病（やまい）の特徴の習得することを目的としています。精神の病の背景とあらまし、症状と治療について必要な知識を持ち、まとめていきます、医学情報を記録し、問題意識を持ち話を聴く能力を身につけます。

学習目標

- 1.中枢神経系の機能と精神疾患の関連を理解することができる。
- 2.精神疾患の定義、症状、治療について把握することができる。
- 3.精神を病む人のおかれた状況について倫理と責任ある行動をする意欲をもつことができる。
- 4.精神を病む人への治療に参加しようとする意欲をもつことができる。
- 5.精神障害と医療のあり方について問題意識をもつことができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	精神科医療とは何か 精神科医療の歴史	講義	渡邊 良弘
2	精神科面接と検査	講義	渡邊 良弘
3	精神科の疾患と症状 神経症とストレス障害	講義	渡邊 良弘
4	心身症 摂食障害	講義	渡邊 良弘
5	統合失調症	講義	渡邊 良弘
6	気分障害	講義	渡邊 良弘
7	身体因性精神障害 てんかん	講義	渡邊 良弘
8	高齢者の精神障害	講義	渡邊 良弘
9	アルコール依存・薬物依存	講義	渡邊 良弘
10	発達障がい 思春期の精神障がい	講義	渡邊 良弘
11	パーソナリティ障害 睡眠の障害	講義	渡邊 良弘
12	精神科の治療法 薬物療法 精神療法	講義	渡邊 良弘
13	精神科の治療法 家族療法 作業療法	講義	渡邊 良弘
14	精神医学と法	講義	渡邊 良弘
15	まとめ	講義	渡邊 良弘

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	はじめての精神医学	渡辺雅幸	中山書店	2007年	2,800円+税	
参考書						
その他の資料	プリントを配布する。					

評価方法

積極的な質問、積極的な参加、呈示された医学情報を収集しまとめることと授業への貢献度を踏まえ、目標への到達度を前期試験において評価する。

履修上の留意点

著しい私語など、授業の妨げとなる迷惑行為はその都度注意する。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー：月曜日4限、連絡先：y-wata@nuhw.ac.jp